



ねっこ新聞令和7年度 1月号

令和7年12月26日発行

園長コラム (文責：藤堂晋司)

先日、事務所にいると遊戯室から『かごめかごめ』が聞こえてきて、私が今の保育園の子どもたちと同じくらいの年齢だった頃はこういった遊びが溢れていたな、と懐かしくなりました。『かごめかごめ』や『はないちもんめ』、『郵便屋さん(縄跳び)』などなど、一緒に遊んだ友達との記憶と共にいまだに覚えているものですが、最近はほとんど見かけなくなりました。

これらの遊びは集団であることが条件の一つですから、少子化で子どもが減っていることで遊びの発生が難しく、さらに子どもが自由に遊べる場も減ったこと、ゲーム等一人で遊べる遊びが増えたこと、都市伝説的なものが流行り、根拠のないネガティブな情報から倦厭されたことなど、衰退の理由は様々であると考えられます。

しかし、こういった伝承遊びは道具・場所・資源が乏しい環境においても、人が集まるだけで成立する遊びとして生まれ、洗練されていったものです。『何もない環境だからこそ人間の遊びの本質的な能力が最も発揮された形』という研究者の意見もあるなど、本来、子どもたちは何かがないと遊べないということではなく、有るものを上手く使って遊ぶことには本当に長けているのです。

そして、それらは単なる遊びではなく、この先生きていく力を育む基礎となっていき、まさに遊びを通して学び、育っているのです。

子どもの遊びを展開していくには大人の介入もある程度必要ですが、これを大人が介入し過ぎてしまうと、自ら考える力や、今あるものなどから新しいものを作り出す力は育ちません。大人が積極的にテコ入れした子どもの遊びは第三者的には素晴らしいものに見えるかもしれませんが、それは大人の良くみせるスキルの加減であって、子どもたちの力はあまり関係ないということもあります。

子どもたちの全ての遊びには意味があり、育ち・学びがあるわけですから、大人が『より良い遊びを』と遊びのランクづけをせずに、そのままの遊びを見守るというスタンスで居たいものです。ただ、これは、ご家庭ではなかなか大変なことになる(例えば部屋が絵の具まみれになってしまうなど)可能性も高いので、その辺りは保育園という遊びが保障された環境で十分に遊び込んでもらえればと思います。

今年2回行われた『スペシャルデイ』は、まさに遊びを通して子どもにとっての育ち・学びのプロセスを大人が知るに重点を置いていました。分かりにくい場面は有ったかもしれませんが、それら全てに何かしらの意味がありますので、その辺りに注目して改めて思い返していただけたらと思います。

最近ではゲームによる育ちなども注目されていますから、今ある遊びもすべてが悪いわけではありません。

ただ、子どもは様々な遊びを通して様々な体験・学びを得ていますから、今一度、遊びの内容を見直し、年末年始のお休みの間、どう遊んで過ごすか?というのも子どもたちと考えてみてはいかがでしょうか。

【園の様子や子どもたちのエピソード】

■お部屋で十二支の話をした時のこと。十二支には何がいる?という話になった時に考えていたお友達から出てきた答えは…

「ライオン!」
惜しい!トラです!

■子どもたちは鬼ごっこが大好き。ただ、ピンチになると「バリア!」とタッチ出来ない技を使ってくるのでなかなかタッチできません。参加している大人はちょっとフラストレーションが溜まります。ルールの追加や変更を提案すると、出てきた案は『ヘビ鬼ごっこ』。蛇のまねをしながら追いかけるのですが、これが結構ゆっくり…。しばらくやってみましたが「もういい!やっぱり変わり鬼!」と子どもたち。新しい遊びを考えるのもなかなか難しいですね。



沢根保育園からのお知らせ

- 再度のお知らせとなりますが、佐渡市は引き続き令和8年度保育園・認定こども園の入園申請を受け付けております。もし、お知り合いで入園を考えている方がいらっしゃいましたら、書類等は園にございますので事務所までお声がけください。佐渡市は0歳児のみ待機児童が発生することがございますので、年度後半の入園を考えていらっしゃる場合も、お早めの入園申請がお勧めです。
- 1月13日（火）から1月30日（金）まで、保育園留学の園児が1名通園いたします。
- 先月の予定にも記載させていただきましたが、12月29日（月）から令和8年1月3日（土）は年末年始休園です。よろしくお願いいたします。
- 1月14日、年長児は河原田小学校に見学に行きます。
- 令和7年度の卒園行事は3月6日（金）に行います。

今月の予定

【1月の行事】

- 1月1日（木）～1月3日（土）まで年始休園
- 1月 5日（月）保育始め
- 1月 7日（水）行事食・身体測定
- 1月 9日（金）鏡開き
- 1月14日（水）河原田小学校見学（ゆり組のみ）
- 1月15日（木）誕生会給食
- 1月30日（金）布団持ち帰り

※上記以外に避難訓練・防犯訓練・交通安全指導、子ども達の興味の広がりによっては園外保育を行います。

【1月の保育目標】

- 正月ならではの伝承遊びや冬ならではの遊びを楽しむ
- 安心して過ごせる環境の中で、生活リズムを整え健康的に過ごす

【1月の歌】

- もも・ちゅうりっぷ・すみれ組
・・・ゆきだるまのチャチャチャ（手遊び）
一本橋こちょこちょ（わらべうた）

- ばら・ひまわり・ゆり組
・・・ゆきだるまのチャチャチャ

園内の感染症・安全対策について

【感染症及び対策・健康面について】

- 佐渡島内では引き続きインフルエンザの感染報告が続いていますが、ねっこ新聞1月号発行の時点で沢根保育園での感染の報告はございません。
- 年末年始の休園期間中に感染症に罹患した場合はお手数でもコドモンでお知らせいただけたらと思います。感染症の内容と人数によっては年明けの保育の状況が変わってくる可能性もございます。
- 保育園は少し長いお休みとなりますが、食事や睡眠時間のリズム等のバランスが大きく崩れないよう配慮いたしたいと思います。年明けにお子さんの元気な姿が見られるよう願っております。

【安全対策について】

- 現在、園の敷地内に特別危険な場所はございません。暗くなるのが早くなってきましたので、引き続き降園の際はお子さんから目を離さず、手を繋ぐ等して駐車場までお願いいたします。
- 年末年始は帰省される方も多く、交通量が普段と異なるかもしれません。外で遊ぶ場合や道路を歩く場合はいつも以上にご注意くださいませ。

【防災・防犯について】

- 引き続き、毎月の避難訓練・防犯訓練を通して、職員もこどもたちも非常時の避難について訓練をしております。非常時には園からコドモン等を使用して連絡をさせていただきますので、引き続きお知らせの確認をお願いいたします。
- 仮に年末年始休園期間中に大きな災害が発生した場合は、それぞれのご家庭で避難していただき、園の再開については連絡をお待ちくださいませ。